

平成 19 年 5 月

(第 1 回)

京都府教育委員会会議録

1 開 会 平成19年5月10日 午後2時00分  
閉 会 平成19年5月10日 午後2時47分

2 出席委員

藤 田 委 員 長 岩 田 委 員

大 橋 委 員 畑 委 員 田 原 教 育 長

3 欠席委員

冷 泉 委 員

4 出席事務局職員

勝 間	教育次長	森 永	管理部長
宮 野	指導部長	橋 本	総務企画課長
桐 村	学校教育課長	北 澤	高校教育課長
太 田	企画情報室長	阿 部	主 幹
廣 田	主 任	林	主 任

## 5 議事の概要

### (1) 開会

委員長が開会を宣告

### (2) 前会議録の承認

ア 4月分1回の会議録について、全出席委員異議なく、これを承認した。

### (3) 報告事項

ア 府立高等学校（全日制）平成19年3月及び過年度卒業者に係る大学合格状況について

#### 【報告】

指導部長から、過年度卒業者の合格者延べ数は3年連続で減少したが、新卒者の合格の伸びが大きくなったこと。合格者延べ数は、4年制大学は12,498名で、昨年比べて398名増となり、その内訳は国公立大学で1,486名、私立大学が11,012名であった旨の説明の後、新卒者及び過年度卒業者ごとの内訳と主な大学への進学状況について報告があった。

#### 【意見等】

委員から、全般的な教育統計調査の結果を別途いただくが、京都府全体の教育に関する状況を知る上では私立学校に関する状況把握も必要であり、知事部局と連携して把握に努めていただきたい旨の意見があった。

イ 全国学力・学習状況調査について

#### 【報告】

学校教育課長から、去る4月24日に実施し、小学校で247校10,707人、中学校で102校9,813人が調査を受けたこと。また、地域の伝統行事への都合上、4月26日に実施した小学校が1校20人あったこと。調査内容としては、国語及び算数の教科に関する調査と生活習慣や学習環境等に関する調査が行われたこと。教科に関する調査の概況としては、「知識」に関する問題が本府学力診断テストと同程度であり、「活用」に関する問題は記述式が多く思考力や判断力を要求される高度な内容を含むものであったこと。今後、本年8月から9月に文部科学省から都道府県別の調査結果の公表が予定されている旨の報告があった。

#### 【意見等】

委員から、文部科学省の結果公表は都道府県別のほかには行わないのか、また、府教委では市町村別、学校別などの結果公表は行う予定であるかとの質問があり、学校教育課長から、文部科学省からは都道府県別、市町村別、学校別にそれぞれのデータ提供がある予定であり、調査結果を活用した学力実態の把握・分析を通じて学力充実・向上の施策に繋げたいこと。公表については、従来からの議論があるように府独自

の公表は行わない予定である旨の説明があった。

#### ウ 教育関係改正法案の概要について

##### 【報告】

総務企画課長から、現在、国会において、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」、「学校教育法」、「教育職員免許法」、「教育公務員特例法」の改正法案の審議が行われている旨の報告があり、それぞれの改正法案の概要について説明があった。

##### 【意見等】

委員から、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正案にある教育委員会の法令違反等による文部科学大臣の指示に関する規定に関し、どのような趣旨で設けられたものかとの質問があり、教育長から、地方自治法に同種の制度が設けられているが、過去に適用された事例はないこと、制定趣旨について国会審議においては緊急の事態において国としての責任を果たすためのものとの答弁がなされている旨の説明があった。

#### (4) 議決事項

- ア 第23号議案 平成19年度京都府立学校教職員表彰及び京都府教育委員会事務局職員表彰の被表彰者の決定について 【非公開】

[原案どおり可決。]

#### (5) その他

- ア 公開しないこととする議決について

(京都府教育委員会会議規則第15条第1項第1号)

議決事項アについて、全出席委員異議なく、公開しないこととすることに議決。

#### (6) 閉会

委員長が閉会を宣告